

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 大証金(大阪証券金融株式会社)  
 コード番号 8512 URL <http://www.osf.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 堀田 隆夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画総務部長 (氏名) 西山 剛  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 東大

TEL 06-6233-4510

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	3,933	—	91	—	255	—	△172	—
20年3月期第2四半期	3,613	0.0	314	△24.7	448	△12.1	334	△3.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△4.84	—
20年3月期第2四半期	9.04	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	598,927	32,143	5.4	904.01
20年3月期	719,011	32,902	4.6	921.57

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 32,143百万円 20年3月期 32,902百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	4.5	450	△23.9	750	△20.7	150	△76.9	4.20

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年3月期第2四半期 | 37,000,000株 | 20年3月期      | 37,000,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第2四半期 | 1,443,146株  | 20年3月期      | 1,297,301株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第2四半期 | 35,679,541株 | 20年3月期第2四半期 | 37,020,170株 |

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項につきましては、3ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」及び平成20年10月30日公表の「平成21年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)のわが国経済は、期中前半にかけてはサブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速や原油・原材料価格上昇による企業収益の悪化などから、足踏み状態で推移した後、期末には世界的な金融危機の深刻化から国内景気も後退局面入りが懸念されるなど、下振れリスクが一段と高まる展開となりました。

株式市況についてみますと、1万2千円台でスタートした日経平均株価は、世界的な金融不安が一時的に薄らいだことから6月上旬には1万4千円台まで水準を切り上げましたが、その後は再び景気後退懸念から弱含みの展開となり、9月中旬の米国大手証券会社の経営破綻を受けて金融不安が一気に台頭、月末には1万1千円台まで続落しました。

この間、大阪市場における信用取引買残高は、概ね1,400億円を挟む水準で推移した後は、株式市場の低迷を反映して7月上旬には一時1,200億円を割り込むなどさえない展開となりました。

このような情勢下、当第2四半期の連結営業収益は3,933百万円(前年同期比8.9%増)となりました。一方、連結営業利益は91百万円(前年同期比70.9%減)、連結経常利益は255百万円(前年同期比43.2%減)となりました。また、9月末にかけての株価急落を背景に、証券担保ローンにおいて多額の貸倒引当金繰入額(特別損失)を計上したことなどから、連結四半期純損益は172百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## &lt;証券金融業&gt;

証券金融業におきましては、株式市場の低迷により、貸借取引等信用取引向け貸付残高が減少したものの、株券レポ取引の拡大に努めた結果、営業収益は3,840百万円(前年同期比9.3%増)となりました。一方、営業利益は営業費用や一般管理費が増加したことから33百万円(前年同期比86.5%減)となりました。

## &lt;不動産賃貸・リース業&gt;

不動産賃貸・リース業におきましては、営業収益は93百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は44百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

なお、前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1)資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産額は598,927百万円と前連結会計年度末に比べて120,083百万円減少しました。主な要因は、投資有価証券などが増加したものの、借入有価証券代り金や有価証券などが減少したことによるものです。

一方、負債総額は566,783百万円と前連結会計年度末に比べて119,324百万円減少しました。主な要因は、コマーシャル・ペーパーや短期借入金が減少したことなどによるものです。

また、純資産額は32,143百万円と前連結会計年度末に比べて758百万円減少しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金や利益剰余金が減少したことなどによるものです。

## (2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、2,885百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、165百万円の収入超となりました。収入の主な内訳は、借入有価証券代り金の減少額145,183百万円、利息及び配当金の受取額3,099百万円であり、支出の主な内訳は、コマーシャル・ペーパーの減少額52,000百万円、税金等調整前四半期純損失448百万円、利息の支払額1,397百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、62百万円の支出超となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出36百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、154百万円の支出超となりました。これは、主に配当金の支払額109百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

株式市場の低迷により、貸借取引等信用取引向け貸付残高が当初予想を下回る見込みとなったこと、当第2四半期連結累計期間において、株価急落を背景に、多額の貸倒引当金繰入額(特別損失)を計上したことなどから、平成20年4月24日公表の通期業績予想を修正しております。詳細は、平成20年10月30日公表の「平成21年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,585	1,637
有価証券	46,980	103,506
営業貸付金	114,317	129,985
借入有価証券代り金	302,712	447,896
営業未収金	68,284	—
その他	4,811	15,055
貸倒引当金	△1,526	△487
流動資産合計	539,166	697,593
固定資産		
有形固定資産	865	905
無形固定資産	902	1,025
投資その他の資産		
投資有価証券	57,719	19,316
その他	440	171
貸倒引当金	△167	△0
投資その他の資産合計	57,992	19,486
固定資産合計	59,761	21,417
資産合計	598,927	719,011
<b>負債の部</b>		
流動負債		
コールマネー	113,300	123,700
短期借入金	383,200	409,900
コマーシャル・ペーパー	5,000	57,000
貸付有価証券代り金	53,143	78,797
未払法人税等	96	267
賞与引当金	89	93
その他	6,703	10,621
流動負債合計	561,532	680,379
固定負債		
長期借入金	4,500	4,500
退職給付引当金	382	449
役員退職慰労引当金	235	371
その他	133	407
固定負債合計	5,251	5,728
負債合計	566,783	686,108

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	27,935	28,218
自己株式	△577	△532
株主資本合計	32,588	32,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	628	1,059
土地再評価差額金	△1,072	△1,072
評価・換算差額等合計	△444	△13
純資産合計	32,143	32,902
負債純資産合計	598,927	719,011

## (2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業収益	3,933
営業費用	2,287
営業総利益	1,645
販売費及び一般管理費	1,554
営業利益	91
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	36
持分法による投資利益	86
失念株取扱益	39
その他	3
営業外収益合計	166
営業外費用	
その他	2
営業外費用合計	2
経常利益	255
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	232
特別損失	
貸倒引当金繰入額	935
特別損失合計	935
税金等調整前四半期純損失(△)	△448
法人税、住民税及び事業税	104
法人税等調整額	△379
法人税等合計	△275
四半期純損失(△)	△172

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
営業収益	1,940
営業費用	1,144
営業総利益	796
販売費及び一般管理費	933
営業損失(△)	△137
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	0
持分法による投資利益	37
失念株取扱益	38
その他	0
営業外収益合計	77
営業外費用	
その他	2
営業外費用合計	2
経常損失(△)	△62
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	232
特別損失	
貸倒引当金繰入額	938
特別損失合計	938
税金等調整前四半期純損失(△)	△769
法人税、住民税及び事業税	98
法人税等調整額	△436
法人税等合計	△337
四半期純損失(△)	△431

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△448
減価償却費	219
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,205
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△67
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△135
受取利息及び受取配当金	△3,262
支払利息	1,404
持分法による投資損益(△は益)	△86
投資有価証券売却損益(△は益)	△232
定期預金の増減額(△は増加)	△2,000
有価証券及び投資有価証券の純増減額(△は増加)	22,613
営業貸付金の増減額(△は増加)	15,667
借入有価証券代り金の増減額(△は増加)	145,183
営業未収金の増減額(△は増加)	△68,284
コールマネー等の純増減(△)	△10,400
短期借入金の純増減額(△は減少)	△26,700
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△52,000
貸付有価証券代り金の増減額(△は減少)	△25,654
貸借取引担保金の増減額(△は減少)	△443
信用サポートローン担保金の増減額(△は減少)	2,900
役員賞与の支払額	△33
その他	△704
小計	△1,262
利息及び配当金の受取額	3,099
利息の支払額	△1,397
法人税等の支払額	△273
営業活動によるキャッシュ・フロー	165
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△26
無形固定資産の取得による支出	△36
その他	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△45
配当金の支払額	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△52
現金及び現金同等物の期首残高	2,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,885



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	証券金融業 (百万円)	不動産賃貸 ・リース業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,840	93	3,933	—	3,933
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	56	56	(56)	—
計	3,840	149	3,990	(56)	3,933
営業利益	33	44	78	12	91

(注) 1 事業区分は事業内容の実態を勘案して区分したものであります。

2 各事業の主な売上高

(1) 証券金融業…貸付金利息、有価証券貸付料等

(2) 不動産賃貸・リース業…不動産、コンピューター、ソフトウェアの賃貸料

## 【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

在外子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

## 【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 【前年同四半期にかかる財務諸表等】

## (1) 中間連結損益計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
区分	金額(百万円)	百分比 (%)	
I 営業収益			
1 貸付金利息	1,650		
2 借入有価証券代り金利息	1,270		
3 受取手数料	113		
4 有価証券貸付料	303		
5 その他	276	3,613	100.0
II 営業費用			
1 借入金支払利息	1,101		
2 コマーシャル・ペーパー利息	18		
3 貸付有価証券代り金利息	132		
4 有価証券借入料	284		
5 支払手数料	339		
6 その他	34	1,911	52.9
営業総利益		1,702	47.1
III 販売費及び一般管理費			
1 報酬給与等	283		
2 退職給付費用	35		
3 役員退職慰労引当金繰入	28		
4 賞与引当金繰入	94		
5 減価償却費	202		
6 貸倒引当金繰入	128		
7 その他	615	1,388	38.4
営業利益		314	8.7
IV 営業外収益			
1 受取利息	0		
2 受取配当金	35		
3 持分法による投資利益	93		
4 その他	4	134	3.7
V 営業外費用			
1 その他	0	0	0.0
経常利益		448	12.4
VI 特別利益			
1 貸倒引当金戻入	5		
2 有形固定資産売却益	5	10	0.3
VII 特別損失			
1 有形固定資産除却損	3		
2 投資有価証券評価損	3	6	0.2
税金等調整前中間純利益		452	12.5
法人税、住民税及び事業税	118		
法人税等調整額	△0	117	3.2
中間純利益		334	9.3

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前中間純利益	452
減価償却費	227
貸倒引当金の増加額	123
賞与引当金の増加額	4
退職給付引当金の増加額	20
役員退職慰労引当金の減少額	△ 85
受取利息及び受取配当金	△ 3,133
支払利息	1,253
持分法による投資利益	△ 93
有形固定資産売却益	△ 5
有形固定資産除却損	3
投資有価証券評価損	3
定期性預金の純減少額	800
有価証券及び投資有価証券の純増加額	△ 7,963
貸付金の減少額	56,012
借入有価証券代り金の増加額	△ 17,041
コールマネーの減少額	△ 102,300
短期借入金の増加額	31,500
コマーシャル・ペーパーの増加額	30,000
貸付有価証券代り金の増加額	15,364
貸借取引担保金の減少額	△ 158
信用サポートローン担保金の減少額	△ 4,200
役員賞与の支払額	△ 38
その他	△ 1,268
小計	△ 523
利息及び配当金の受取額	3,088
利息の支払額	△ 1,245
法人税等の支払額	△ 174
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,145
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△60
有形固定資産の売却による収入	7
無形固定資産の取得による支出	△185
その他	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△235
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の売却による収入	0
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額</b>	719
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,212
<b>VI 現金及び現金同等物の中間期末残高</b>	2,932

## (3) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	証券金融業 (百万円)	不動産賃貸 ・リース業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,513	100	3,613	—	3,613
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	56	56	(56)	—
計	3,513	156	3,670	(56)	3,613
営業利益	250	49	300	14	314

(注) 1 事業区分は事業内容の実態を勘案して区分したものであります。

2 各事業の主な売上高

- (1) 証券金融業……………貸付金利息、有価証券貸付料等
- (2) 不動産賃貸・リース業…不動産、コンピューター、ソフトウェアの賃貸料

## 【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

在外子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

## 【海外売上高】

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

該当事項はありません。

## 「参考」

## 【四半期財務諸表】

- ①四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。  
 ②当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## (1) 【四半期貸借対照表】

	(単位：百万円)	
	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,548	1,616
有価証券	46,980	103,506
営業貸付金	114,317	129,984
借入有価証券代り金	302,712	447,896
営業未収金	68,284	—
その他	4,819	15,047
貸倒引当金	△1,526	△487
流動資産合計	539,136	697,563
固定資産		
有形固定資産	266	270
無形固定資産	897	1,019
投資その他の資産		
投資有価証券	51,213	12,816
その他	487	278
貸倒引当金	△167	△1
投資その他の資産合計	51,534	13,094
固定資産合計	52,698	14,384
資産合計	591,835	711,948
<b>負債の部</b>		
流動負債		
コールマネー	113,300	123,700
短期借入金	383,200	409,900
コマーシャル・ペーパー	5,000	57,000
貸付有価証券代り金	53,143	78,797
未払法人税等	92	267
賞与引当金	89	93
その他	6,697	10,619
流動負債合計	561,522	680,377
固定負債		
長期借入金	4,500	4,500
退職給付引当金	382	434
役員退職慰労引当金	214	354
その他	43	317
固定負債合計	5,140	5,605
負債合計	566,662	685,983

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,729	1,729
利益剰余金	19,516	19,848
自己株式	△131	△86
株主資本合計	24,615	24,992
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	557	973
評価・換算差額等合計	557	973
純資産合計	25,172	25,965
負債純資産合計	591,835	711,948

## (2) 【四半期損益計算書】

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
営業収益	3,840
営業費用	2,255
営業総利益	1,584
一般管理費	1,550
営業利益	33
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	99
失念株取扱益	39
その他	15
営業外収益合計	156
営業外費用	
その他	2
営業外費用合計	2
経常利益	187
特別利益	
投資有価証券売却益	232
特別利益合計	232
特別損失	
貸倒引当金繰入額	935
特別損失合計	935
税金等調整前四半期純損失(△)	△515
法人税、住民税及び事業税	100
法人税等調整額	△393
法人税等合計	△293
四半期純損失(△)	△222